

平成31年(2019年)1月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	2019年1月 数 量 (トン)	2019年1月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	ま ぐ ろ (本まぐろ)	養殖物の入荷が少なく、前年同月と比べ取扱数量はやや減少、平均単価はやや上がりました。	12	2,814	97%	106%
2		め ば ち	東南アジア方面からの入荷が少なく、前年同月と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価は上がりました。	2	2,015	96%	114%
3		は ま ち	天然物が多く、前年同月と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価はやや下がりました。	38	1,025	152%	91%
4		あ じ	九州方面中心の入荷で、前年同月と比べ取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	40	604	74%	128%
5		い か	北海道・北陸中心の入荷で、前年同月と比べ取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	39	832	75%	123%
6		さ ば	千葉・静岡・三陸中心で、前年同月と比べ取扱数量はかなり上昇、平均単価は下がりました。	58	380	149%	83%
7	冷 凍	め ば ち	前年同月と比べ取扱数量は前年並み、平均単価は上がりました。	40	1,359	102%	114%
8		い か	小型中心でしたが、前年同月と比べ取扱数量は増加、平均単価は前年並みでした。	16	957	116%	100%
9		さ ば	漁獲量が減少したため、前年同月と比べ取扱数量はかなり減少し、平均単価はかなり上がりました。	7	619	64%	144%
10	加 工	さ け ま す	紅さけの数量減がひびき、前年同月と比べ取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	55	1,128	79%	106%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+-)0~2%
- ②やや増加(減少):(+-)3~10%
- ③増加(減少):(+-)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+-)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+-)51%以上